

15 ミニトマト(抑制)

1 前提

該当する地域	平坦地～中山間
設定した経営規模	ミニトマト(抑制) 24a、ミニトマト(半促成) 6a、ホウレンソウ6a、スイカ(ハウス) 24a、水稻30a
自家労働	2人
その他	

2 作付体系

年次	月	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
各年次								△	◎	————	□	□	□

凡例：○播種、……育苗期間、△仮植、◎移植・定植、△ハウス、∩トンネル、——栽培期間、□収穫

3 施設機械装備

但し R = (1 - 残存割合) (単位：円)

種類	構造能力	面積 台数	取得価額	本作目 負担率	負担価額 (A)	償却額 (B) (A)×R	耐用 年数 (C)	年償却額 (D) (B)÷(C)	経過 年数 (E)	期首現在 価額 (F) (A)-(D)×(E)	自己資本 割合 (G)	自己資本 利子 (f)×(G)×利率
作業場	木造	26 m ²	1,638,000	40	655,200	655,200	15	43,680	8	305,760	100	12,230
ビニールハウス	5m×60m×10棟	3,000 m ²	14,724,000	40	5,889,600	5,889,600	14	420,686	7	2,944,801	100	117,792
農機具格納庫	鉄骨スレート	1 m ²	60,000	28	16,680	16,680	15	1,112	8	7,784	100	311
貯水槽	コンクリート	0 m ²	13,630	40	5,452	5,452	17	321	9	2,565	100	103
揚水ポンプ舎	鉄骨	0 m ²	6,750	40	2,700	2,700	14	193	7	1,350	100	54
給水パイプ		133 m	250,667	40	100,267	100,267	8	12,533	4	50,134		0
トラクタ	25ps, 4WD	1 台	2,016,000	27	537,600	537,600	7	76,800	4	230,400	20	1,843
ロータリ	160cm	1 台	400,050	27	106,680	106,680	7	15,240	4	45,720	20	366
灌水装置	2.2ps	1 式	185,850	40	74,340	74,340	7	10,620	4	31,860	100	1,274
管理機	3.5ps	1 台	203,900	40	81,560	81,560	7	11,652	4	34,954	100	1,398
動力噴霧機	6ps可搬式	1 台	158,550	40	63,420	63,420	7	9,060	4	27,180	100	1,087
普通トラック	4WD 1.5t	1 台	2,230,000	28	619,444	619,444	5	123,889	3	247,778	100	9,911
軽トラック	660cc, 4WD	1 台	850,000	28	236,111	236,111	4	59,028	2	118,056	100	4,722
建物・構築物計			16,693,047		6,669,899	6,669,899		478,524		3,312,394		130,490
機械・器具計			6,044,350		1,719,156	1,719,156		306,288		735,947		20,602
合計			22,737,397		8,389,054	8,389,054		784,813		4,048,341		151,092

4 技術体系 (10a 当たり)

項目 作業名	作業期間 (月/旬~月/旬)	耕種基準		作業基準		10a 当たり作業時間			燃料 消費量 ($\frac{kg}{10a}$)
		使用資材名	使用量	作業機名	作業精度及び方法	機械利 用時間	組 員	延労働 時間	
元肥散布	6/下	楽園 ミネパワーB セルカフレンド	40kg 10kg 40kg	人力	○スイカ後作の場合は、堆肥を投入しない。		2	3.0	
耕耘・畦作り	6/下	ネマトリンエース 粒剤	7kg	人力 トラクタ ロータリ 管理機		1.0	1	2.0	軽油 4.5
灌水	6/下	灌水チューブ	365m	灌水装置	○マルチを張る前にしっかりと灌水する	1.0	1	2.0	ガソリン 1.0
マルチ張り	6/下	タイベックマルチ	365m	人力			2	5.5	
定植	7/上	苗 アルバリン粒剤	900本 1.8kg	人力	○苗は購入。 ○5.5mハウスに4条植、株間80cm。		2	10.0	
支柱立て	7/中	支柱 エスター線 サンライン	300本 巻 巻	人力	○定植後に支柱を立てる。 ○エスター線を60cm間隔で3本、間にサンラインを20cm間隔で5本張る。		1	8.0	
交配 (マルハナバチ)	7/下~8/上 (8/中~10/上)	トマトトーン 逸出防止ネット クロマルハナバチ	200ml 400m 1箱	肩掛噴霧器 人力	○第1~3花房に散布する。 ○巣箱を入れる前に、必ず逸出防止ネットを設置する。 ○第3花房開花以降、巣箱が高温にならないよう設置する。		1 2 1	4.0 4.0 2.0	
灌水	7/上~11/上			灌水装置	○天候や土の乾き具合に応じて適宜かん水を行う。必ず夕方気温が下がってからかん水する。	19.4	1	19.4	ガソリン 19.4
誘引及び整枝 (ハウス管理等)	7/下~11/上	テープナー エコタイ 結束タイ	巻 個	人力	○主茎の第一花房直下の脇芽を伸ばして2本仕立てとする。 ○葉数を確保しながら他の脇芽は除去 ○斜め45度に誘引し芯が支柱の先端にきたら花房から2葉残して摘心する		2	137.7	
追肥	7/下~10/上	バイオ有機 OKスペシャル	50kg 5kg	人力 灌水装置	○バイオ有機を7、9、10月に通路に施用 ○灌水時に、OKF-1を4、5、6、7花房開花時に草勢及び着果量にあわせて1回2~3kgを灌注する。		1	1.8	
遮光処理	7/中~9/中	遮光ネット	185m	人力	○梅雨明け後~9月中旬頃まで高温対策として遮光ネットをかける。		2	2.0	
温度管理	10/中~12/中			人力	○10月中旬より夜間はハウスを閉め、保温に努める。		1	27.0	
合 計									

技術体系（続き）

項目 作業名	耕 種 基 準			作 業 基 準			10aあたり作業時間			燃 料 消費量 ($\frac{L}{10a}$)
	作業期間 (月/旬～月/旬)	使用資材名	使用量	作業機名	作業精度及び方法	機械利 用時間	組 人員	延労働 時 間		
病害虫防除	7/下～10/下	ラノーテープ ベンコゼブフロアブル ベストガード水溶剤 ダコニールフロアブル モスピラン水和剤 コサイドDF ディアナSC ロブラール水和剤 コテツフロアブル トリフミン水和剤 アフアーム乳剤 ベルコート水和剤 カスケード乳剤 ノーモルト乳剤 アルバリン水溶剤 カンタスDF ホライズンDF	400m 150cc 300g 150cc 75g 150cc 60cc 150g 75cc 150g 75cc 190g 75cc 225cc 100cc 150cc 60cc	動力噴霧機	○葉かび病、斑点病、灰色かび病、軟腐病の防除。 ○アブラムシ類、ハモグリバエ類、オオタバコガ、コナジラミ類、トマトサビダニの防除。	22.0	2	42.0	ガソリン 44.0	
収 穫	8/下～12/中	出荷コンテナ	20個	軽トラック	○完熟果を収穫して選果場に搬入。	33.0	2	330.0	ガソリン 6.6	
後片付け	12/中～下			トラック トラクタ ロータリ	○栽培終了後、株を抜き取り、圃場外へ持ち出す。	2.0 1.0	2 1	48.0	ガソリン 1.0 軽油 4.5	
合 計								652.4		

5 経営試算(10a当たり)

区分	科目	金額	説明	
粗収益	主産物価額③	2,390,200	生産量① : 3,400 kg 単価② : 703 円/kg	
	主産物価額	0	生産量 :	
	主産物価額	0	生産量 :	
	副産物価額④	0		
	計 (A)	2,390,200		
生産原価	種 苗 費	128,700		
	肥 料 費	38,965	使用資材等は技術体系のとおり	
	農 薬 費	66,775	"	
	諸 材 料 費	126,476	"	
	動力光熱費	14,976		
	農 具 費	29,817	機械負担価額×4%	
	建物等修繕費	68,291	建物・構築物負担価額×1%	
	賃 料 料 金	0		
	共 済 掛 金	537		
	雇 用 労 賃	0		
	減価償却費⑤	327,005	別表のとおり	
	土地改良費	25,710		
	支払地代⑥	18,333		
	小計 (B)	845,587		
費	販売費一般	出荷資材費	256,533	
	管理費	販 売 諸 費	532,046	
		諸税負担金	24,426	農協賦課金、車検料、固定資産税
		事務研修費	6,178	農業新聞購読料、電話代
		支払利息⑦	2,259	借入資本利率2%
		小計 (C)	821,441	
経 営 費 (D)	1,667,027	注) (D) = (B) + (C)		
家族労働費見積額 ⑧	881,790	農 従 労 働 時 間 : 652.2 生産管理労働時間 26.1 1,300 円/時間		
支払利子・地代算入生産費(E)	2,548,817	主産物単位当たり 750 円/kg 注 (E) = (D) +⑧-④		
自己資本	流動資本利子⑨	44,391	注) ⑨= ((E)-⑤-⑦) / 2 × 0.04	
	利子(F)	固定資本利子	62,955	利率4%
自作地地代 (G)	33,000			
全算入生産費 (H)	2,689,164	生産物単位当たり 791 円/kg 注) (H) = (E) + (F) + (G)		
所 得 (I)	723,173	時間当たり 1,066 円 注) (I) = (A) - (D)		
所 得 率 (J)	30	注) (J) = (I) ÷ (A) × 100		
農企業利潤 (K)	-298,964	注) (K) = ③- (H)		
家族労働報酬 (L)	582,826	時間当たり 859 円 注) (L) = (I) - (F) - (G)		
農業資本利潤 (M)	-158,617	注) (M) = (I) -⑧		

6 労働の作業別、旬別配分(10a当たり時間)

月・旬 作業名	1月			2月			3月			4月			5月			6月			7月			8月			9月			10月			11月			12月			計	
	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下		
元肥散布																		3.0																		3.0		
耕耘・畦作り・灌水																		8.0																			8.0	
マルチ張り																		5.5																			5.5	
定植																		10.0																			10.0	
支柱立て																			8.0																		8.0	
交配																			4.0	2.0	2.0	2.0															10.0	
誘引及び整枝																				10.0	25.0	13.0	9.6	18.3	15.7	9.6	13.9	6.5	7.4	5.2	3.5						137.7	
灌水(液肥)																			1.1	1.3	1.4	2.6	3.5	4.3	1.4	0.9	0.9	0.6	0.5		0.9						19.4	
遮光処理・温度管理																						2.0				2.0			5.0	5.0	5.0	5.0	3.0	2.0				29.0
追肥																					0.6				0.6			0.6										1.8
病虫害防除																				6.0	4.0	4.0	4.0	4.0	4.0	4.0	4.0	4.0	4.0	4.0								42.0
収穫																							7.0	20.0	30.0	30.0	35.0	35.0	40.0	35.0	40.0	40.0	15.0	3.0				330.0
後片付け																																		40.0	8.0			48.0
																																						0.0
																																						0.0
																																						0.0
																																						0.0
																																						0.0
																																						0.0
																																						0.0
																																						0.0
																																						0.0
計	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	16.5	15.1	21.3	35.0	23.7	17.0	33.6	41.7	46.4	48.8	46.7	51.9	54.2	44.3	45.0	43.0	17.0	43.0	8.0	652.4		